

「指じゃん」会話きっかけシート ガイド

簡単なゲームを通して、面談前の子供の緊張をほぐし「心理的安全」が感じられる雰囲気づくりにつなげます。

次は
先生の番だよ。



へえ、おもしろいね

「緊張しているのかな？」ゲームを通して、
はじまりの雰囲気を和らげてみてはどうでしょう

STEP1

教師と子供とで
指じゃんけんをする。



合わせて3!

STEP2

話題を確かめる。
(2人の指の数で決まる)



3のテーマは…。

STEP3

話題について、
交互にきき合う。



パスもあります。

ゲームを通したやりとりで、安心感の醸成・ラポールの形成に

- ・対面して子供がとても緊張していると感じたとき、そのままの状態でも、本当に有意義な時間とするのは難しいかもしれません。
- ・そんなとき、「こんなゲームがあるけど、はじめにちょっとやってみる？」と提案してみてもいいでしょう（学年に応じて自由に編集してお使いください）。

心をほぐす「ウォームアップ」、 対話への「土台づくり」として

- ✓ 始まりの堅い雰囲気を和らげます。
- ✓ 「どっちを選んだの?」「へえ、面白いね」といったやりとりから少しずつ打ち解けた雰囲気につなげます。
- ✓ 進級直後の定期相談等、「新しい先生との関係づくり」にも。この短い時間が子供の大きな安心につながります。

子供の考えや価値観を知るヒントに

- ✓ 子供のつぶやきや選択したものを通して、何を大切に思っているのか、何に興味があるのか「子供の素の表情」が見えてくることがあります。
- ✓ 「こっちを選んだ理由は?」「どんなところが?」とのやりとりから子供の内面を深く理解する手がかりにもなります。

質問と答えだけで終わってしまっては、せっかくのやりとりも味気ないものになってしまう。質問に教師も答えながら、温かい相づちなど、言葉以外のコミュニケーションも大切にしましょう。

「指じゃん」会話きっかけシートは「対人関係ゲーム」のエクササイズ「アドじゃん」を基にしています。